

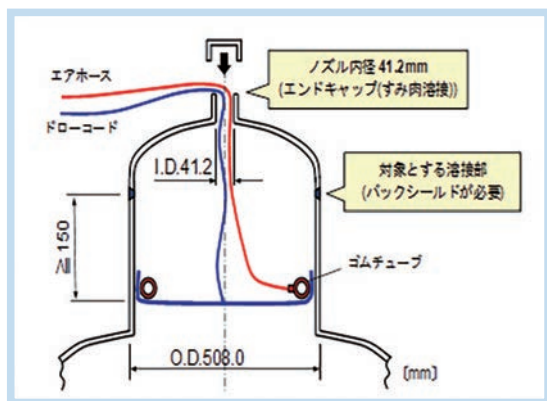
シート式バックシールド工法

シート式バックシールド工法は、バックシールドガスを必要とする配管および機器において局所的なシールドが可能であり、穴径40mmΦからジグが取り出し可能なバックシールドジグの画期的な方法のひとつです。

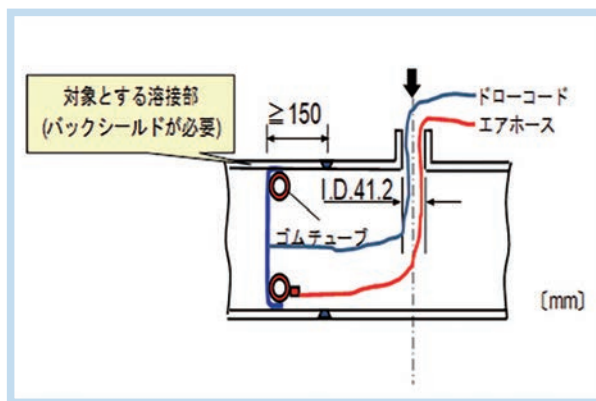
開発成果

特許第4263021号「金属管の溶接方法」

メンテナンス技術賞受賞(日本メンテナンス工業会)



槽閉止(マンホール等)の施工



配管の施工

特徴

穴径40mmから
ジグの取出し可能。

ジグが軽量で
容易に
セッティング可能。

密着性を長時間
保つことが可能。

耐熱性が高く
溶接部近傍で
遮蔽が可能。

容器や管内の
圧力の
多少変動にも
対応可能。

現場適用例

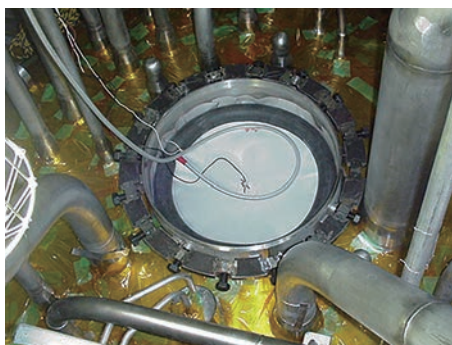
適法法規	材質
原子炉等規制法	ステンレス鋼
ガス事業法	
電気事業法	

適用工事:配管工事(500A)



取付け方法が簡単

適用工事:マンホール



取付け姿勢が自由

取外し方法が簡単

仕様

項目	仕様
形式	コーテッドガラス
耐熱	290°C
厚み	0.22mm
使用樹脂	シリコン
耐水性	JIS-L1092(A法)
耐火性	消防法合格

適用サイズ

呼び(A)	呼び(B)
150	6
200	8
250	10
300	12
350	14
400	16
450	18
500	20
550	22
600	24
650	26
700	28
750	30

特許証

(特許第4263021号)

